

2023年9月19日

エムケイ株式会社、京都市のEVタクシー・ハイヤー専用 充電ステーションに蓄電池型超急速充電器『Hypercharger』を採用

株式会社パワーエックス

自然エネルギーの普及並びに蓄電、送電技術の進化において事業を展開する株式会社パワーエックス（東京都港区、取締役兼代表執行役社長 CEO：伊藤 正裕、以下パワーエックス）は、エムケイ株式会社（京都府京都市、代表取締役社長 前川 博司、以下MK）と、EV向けの超急速充電ソリューションで提携を開始します。まず最初のステップとして、24年1月を目処に、当社の蓄電池型超急速EV充電器「Hypercharger」を、MK社が京都府京都市の山科営業所内に新たに整備するEVタクシー・ハイヤー専用の充電ステーションに納入します。こちらはパワーエックスとして初のタクシー事業者への納入案件となります。



山科営業所とEVタクシー 画像提供：MK

MK社は、2050年までの二酸化炭素排出実質ゼロ達成への取り組みとして、2025年までに保有台数の30%を、2030年までにタクシー・ハイヤーの全車ZEV化（電気自動車（EV）、燃料電池自動車（FCV）などのゼロエミッション・ビークル）を進めるなど、日本のタクシー業界における電動化のリーダーです。既に日産リーフ・サクラ、ヒョンデIONIQ5、BMW i7・iXなどの車種を、合計102台をEV営業車として導入されており、今後の入れ替えはさらに加速する予定です。（23年3月時点）

今回、山科営業所に導入される蓄電池型超急速 EV 充電器は、最大 150kW の充電出力を持ち、ドライバーの営業中の充電ニーズに対応します。両社は今回の導入を皮切りに、MK の他の営業所への設置も含めた、さらなる取り組みを共同で検討して参ります。MK 社は、「蓄電池型急速充電器は災害時のもしもの時の緊急電源としての備えになります。MK は全車 ZEV 化に向けて安心安全な環境作りを今後も続けて参ります。」とコメントしています。

Hypercharger（蓄電池型超急速充電器）について

パワーエックスの「Hypercharger」は、一般的な EV 5 台分（車載電池容量：70kWh）にも及ぶ大容量の蓄電池を搭載することで、電力系統への負荷軽減や場所を選ばない設置を実現した、国内最速クラスの超急速 EV 充電器です。

システム出力は最大 240kW、1 ポート使用時は最大 150kW、2 ポートで同時使用時は、それぞれ最大 120kW の出力で充電することが可能です。MK 社が所有する BMWi7・iX は、わずか 10 分間の充電で 100km 程度の航続距離を充電できます。（メーカー公表値）
加えて、当製品は搭載する蓄電池を BCP 電源としても使える、双方向電力機能にアップデートに対応する予定。

- 導入製品：Hypercharger Standard (HC0358)
- 蓄電池容量：358kWh（定格）
- 対応充電規格：CHAdeMO 2.0.1（認証取得済み）
- 受注数量：1 台
- 設置場所：山科営業所（京都市山科区西野榎本町 97）
- 導入時期：2024 年 1 月

エムケイ株式会社について

会社名	エムケイ株式会社
設立	1960 年 10 月 26 日
代表	代表取締役社長 前川 博司
所在地	京都市南区西九条東島町 63-1
主な事業内容	タクシー、整備、アミューズメント
URL	https://www.mk-group.co.jp/

パワーエックスについて

会社名	株式会社パワーエックス (PowerX, Inc.)
設立	2021 年 3 月 22 日
代表	取締役兼代表執行役社長 CEO 伊藤 正裕
所在地	東京都港区赤坂 9-7-1 ミッドタウンタワー43 階
事業内容	大型蓄電池の製造・販売、EV チャージステーションのサービス展開、電気運搬船の開発・製造、及び再生可能エネルギー等の電力供給
URL	http://power-x.jp/

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社パワーエックス 社長室 広報担当：大津

電話 : 050-1754-0205, Email : pr@power-x.jp